



Taka Ishii Gallery

Photography / Film

5-17-1 2F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan  
tel 03 6432 9212  
fax 03 6432 9213  
web [www.takaishiigallery.com](http://www.takaishiigallery.com)  
email [tigpf@takaishiigallery.com](mailto:tigpf@takaishiigallery.com)

## 村越としや「星の果て 山に眠る舟」

会期: 2025年12月19日（金） - 1月31日（土）

[冬季休廊: 2025年12月27日（土） - 2026年1月5日（月）]

会場: タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー / フィルム

タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー / フィルムは12月19日（金）から1月31日（土）まで、村越としやの個展「星の果て 山に眠る舟」を開催いたします。本展で展示されるのは、2011年以降、村越の地元・福島県内で継続して撮影しているシリーズの最新作です。これまでに発表された『大きな石とオオカミ』『火の粉は風に舞い上がる』『濡れた地面はやがて水たまりに変わる』『より深い静けさのために風に唱う』に続く5作目として、2019年1月から2020年12月までに撮影された作品より15点で構成されます。

2011年3月の震災と津波による原発事故は放射性物質の拡散を引き起こし、五感では知覚できない物質が確かに存在しているという事実を私たちに突きつけました。それは私たちが日常で多くの物事を見逃し、知覚し損ねていることを問い直す契機になったともいえます。

写真を術とする村越にとって、「見る」という行為は最も重要な要素の一つです。特に、以前から見続けてきた故郷・福島の風景は震災以前・以降で何が変わり、何が変わらなかったのか。それを考えるためには、外部の情報やメディアが語る「物語」といった先入観に惑わされず、ただ目の前の風景を凝視し、それらが語りかけてくるものに耳を澄ます必要があったといえます。福島で生まれ育ち以前から撮影を続けてきた作家にとって、避難区域や立ち入り制限が設けられた光景を前にしたとき、それはこの土地で写真を撮るという行為そのものの意味と覚悟を根本から問い直す痛みを伴う気づきの始まりでした。

…私にとって写真とは、「自己表現」という言葉で片付けられるものではありません。それは「今、これを見ている」という、誰にも奪うことのできない純粋な経験の事実に戻ること。そして私の思考や記憶とその事実が織りなす、凝縮された知覚の結晶、あるいは刻印です。

それは、見えているものをより深く観察し、私の意識に立ち現れる世界の意味を知覚しようとする思考の軌跡。そして、私自身との果てしない対話の痕跡そのものなのです。

現在も福島が抱える問題の数々は、一個人の時間軸を遥かに超えています、その結末を私自身が生きて見届けることは出来ないかもしれません。

しかしこの地で生まれ育ち、写真という術を選び続ける者として、時間と光の断片が焼き付けられた一枚一枚が、忘却に抗うための楔になることを信じています。

それはまるで神話で語り継がれる、どこかで静かに眠る舟のように、未来へ、そして鑑賞者一人ひとりへ、

静かな問いを投げかけ続けるため、私はこの先も写真を撮り続けるのです。

2025 年 9 月 村越としや

私たちは何を『見ようとし』、何を『見ようとしない』のか。その問いの狭間で撮影を続ける村越にとって、この問いを手放さずにいること自体が、写真を撮る動機になっています。本展の作品群もまた、土地の記憶、人々の記憶、そして「見る」行為についての省察を私たちに促します。

また本展の開催に合わせて、前作『より深い静けさのために風は唱う』の作品集が ZEN FOTO GALLERY より刊行されます。

村越としやは 1980 年福島県須賀川市生まれ。2003 年に日本写真芸術専門学校を卒業。東京に拠点を置きながら、2006 年以降は故郷の福島県で継続的に撮影をおこなう。2009 年、東京・清澄白河に自主ギャラリー「TAP」を設立。主な個展に「timelessness」コニカミノルタプラザ（東京、2008 年）、「uncertain」新宿ニコンサロン（東京、2009 年）、「草をふむ音」福島空港（福島、2012 年）、「火の粉は風に舞い上がる」武蔵野市立吉祥寺美術館（東京、2014 年）など。主な受賞歴に、日本写真協会賞新人賞（2011 年）、さがみはら写真新人奨励賞（2015 年）。作品は、東京国立近代美術館、サンフランシスコ近代美術館に収蔵されている。

是非、貴誌・貴社にてご紹介くださいますようよろしくお願いいたします。尚、掲載用写真の貸出など、ご質問がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー / フィルム 展覧会担当：土川一志 プレス担当：生井未沙  
(tigpf@takaishiigallery.com)

Seiya Nakamura 2.24 Inc. 田邊友里恵 (yurie@seyianakamura224.com)

〒106-0032 東京都港区六本木 5-17-1 AXIS ビル 2F tel: +81 (0) 3 6432 9212 fax: +81 (0) 3 6432 9213

e-mail: tigpf@takaishiigallery.com website: www.takaishiigallery.com

営業時間: 12:00 – 19:00 定休日: 日・月・祝祭日



Toshiya Murakoshi

"When Silence Learned to Breathe", 2019-2020 / 2025

Gelatin silver print

24.4 x 30.5 cm

© Toshiya Murakoshi



Toshiya Murakoshi

"When Silence Learned to Breathe", 2019-2020 / 2025

Gelatin silver print

24.4 x 30.5 cm

© Toshiya Murakoshi